



平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年2月7日

上場取引所 東

上場会社名 日本曹達株式会社
コード番号 4041 URL <http://www.nippon-soda.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石井 彰
問合せ先責任者 (役職名) 総務グループリーダー (氏名) 清田 周作

TEL 03-3245-6053

四半期報告書提出予定日 平成29年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	88,994	△11.0	2,457	△44.3	6,222	△57.7	5,966	△54.8
28年3月期第3四半期	99,965	△2.6	4,414	11.3	14,727	56.4	13,194	86.2

(注)包括利益 29年3月期第3四半期 6,461百万円 (△39.3%) 28年3月期第3四半期 10,650百万円 (△25.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	38.83	—
28年3月期第3四半期	85.78	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第3四半期	212,930	133,708	61.6
28年3月期	220,587	131,489	58.5

(参考)自己資本 29年3月期第3四半期 131,081百万円 28年3月期 128,984百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	5.00	—	7.00	12.00
29年3月期	—	6.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	6.00	12.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	128,000	△10.3	5,100	△31.2	9,700	△48.8	8,100	△43.4
								52.71

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期3Q	155,636,535 株	28年3月期	155,636,535 株
29年3月期3Q	4,719,322 株	28年3月期	30,307 株
29年3月期3Q	153,665,609 株	28年3月期3Q	153,814,409 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用情勢の改善等により緩やかな景気回復基調で推移したものの、海外経済は先行き不透明な状況が続きました。

このような状況のもと当社グループにおきましては、製品の拡販等の積極的な営業活動とコスト削減を推進してまいりました。しかしながら、為替レートが前年度よりも円高で推移した影響等により、当第3四半期連結累計期間の売上高は889億9千4百万円（前年同期比11.0%減）、営業利益は24億5千7百万円（前年同期比44.3%減）となりました。

経常利益は、当社持分法適用関連会社Novus International, Inc.（以下「Novus社」という。）の減益、及び同社に対する所有持分比率が35%から20%に変動したこと等により、62億2千2百万円（前年同期比57.7%減）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は59億6千6百万円（前年同期比54.8%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

[化学品事業]

カセイカリ等が堅調に推移したものの、青化ソーダ及び樹脂添加剤「N I S S O - P B」等の減少や、一部の医薬品原料の販売終了により、当累計期間の売上高は272億2千6百万円（前年同期比14.1%減）となりました。

[農業化学品事業]

殺菌剤「ベフラン」等が堅調に推移したものの、殺虫剤「モスピラン」及び殺菌剤「トップジンM」等の為替の影響に伴う輸出向けの減少により、当累計期間の売上高は236億9千1百万円（前年同期比9.2%減）となりました。

[商社事業]

飼料添加物等が堅調に推移したものの、ウレタン原料等の減少により、当累計期間の売上高は245億2千万円（前年同期比2.5%減）となりました。

[運輸倉庫事業]

倉庫業及び運送業が堅調に推移したことにより、当累計期間の売上高は29億7千5百万円（前年同期並み）となりました。

[建設事業]

プラント建設工事の減少により、当累計期間の売上高は59億6千8百万円（前年同期比33.7%減）となりました。

[その他]

当累計期間の売上高は46億1千2百万円（前年同期比9.2%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、持分法適用関連会社であるNovus社からの配当金を受領し投資有価証券が減少したことや、受取手形及び売掛金が減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ76億5千6百万円減少し、2,129億3千万円となりました。

負債につきましては、短期借入金や長期借入金が減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ98億7千5百万円減少し、792億2千2百万円となりました。

また、純資産は前連結会計年度末に比べ22億1千8百万円増加し、1,337億8百万円となりました。この結果、当第3四半期連結会計期間末の自己資本比率は61.6%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期通期の連結業績予想につきましては、前回(平成28年11月8日)発表予想を以下の通りに修正いたしました。

なお、第4四半期の為替レートは1\$=110円を想定しております。

平成29年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益	
	百万円	百万円	百万円	百万円	円	銭
前回発表予想(A)	129,000	4,000	7,900	7,000	45	24
今回修正予想(B)	128,000	5,100	9,700	8,100	52	71
増減額(B-A)	△1,000	1,100	1,800	1,100	-	
増減率(%)	△0.8	27.5	22.8	15.7	-	
(ご参考) 前期実績 (平成28年3月期)	142,711	7,415	18,952	14,313	92	81

<修正の理由>

平成29年3月期通期の連結業績予想につきましては、為替が円安基調であること並びに当社持分法適用関連会社IHARABRAS S/A.社の業績が伸長していること等により、前回予想を上回る見込みであります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
(会計方針の変更)

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日。以下「回収可能性適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間から適用し、繰延税金資産の回収可能性に関する会計処理の方法の一部を見直しております。

回収可能性適用指針の適用については、回収可能性適用指針第49項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点において回収可能性適用指針第49項(3)①から③に該当する定めを適用した場合の繰延税金資産及び繰延税金負債の額と、前連結会計年度末の繰延税金資産及び繰延税金負債の額との差額を、第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に加算しております。

なお、当第3四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当第3四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

(会計上の見積りの変更)

(環境対策引当金)

当第3四半期連結会計期間において、従来から引当計上していたポリ塩化ビフェニル(PCB)廃棄物等の処理費用に加え、新たに合理的な費用を見積もることが可能となったPCB廃棄物等の処理費用の見積額を環境対策引当金繰入額として営業外費用に計上しております。

これにより、従来の方法と比べて、当第3四半期連結累計期間の税金等調整前四半期純利益が514百万円減少しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,517	35,348
受取手形及び売掛金	42,790	32,718
たな卸資産	27,913	32,105
繰延税金資産	2,001	1,435
その他	2,974	3,990
貸倒引当金	△214	△185
流動資産合計	89,982	105,414
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	17,079	16,498
機械装置及び運搬具(純額)	18,076	17,916
工具、器具及び備品(純額)	1,626	1,661
土地	15,341	15,333
リース資産(純額)	286	229
建設仮勘定	1,144	2,206
有形固定資産合計	53,553	53,845
無形固定資産		
のれん	939	762
その他	1,140	916
無形固定資産合計	2,079	1,679
投資その他の資産		
投資有価証券	63,096	39,504
退職給付に係る資産	7,030	7,494
繰延税金資産	2,319	2,272
その他	2,623	2,752
貸倒引当金	△98	△33
投資その他の資産合計	74,971	51,990
固定資産合計	130,605	107,516
資産合計	220,587	212,930

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	14,670	17,623
電子記録債務	3,376	2,094
短期借入金	35,712	31,356
未払法人税等	905	252
賞与引当金	3,449	947
その他	5,897	6,478
流動負債合計	64,011	58,752
固定負債		
長期借入金	14,019	9,426
繰延税金負債	5,251	4,801
退職給付に係る負債	2,564	2,545
環境対策引当金	322	806
その他	2,928	2,889
固定負債合計	25,086	20,469
負債合計	89,097	79,222
純資産の部		
株主資本		
資本金	29,166	29,166
資本剰余金	29,359	29,359
利益剰余金	64,806	68,774
自己株式	△20	△2,228
株主資本合計	123,311	125,071
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,605	7,273
繰延ヘッジ損益	△166	△247
為替換算調整勘定	1,525	△903
退職給付に係る調整累計額	△291	△112
その他の包括利益累計額合計	5,672	6,010
非支配株主持分	2,505	2,626
純資産合計	131,489	133,708
負債純資産合計	220,587	212,930

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	99,965	88,994
売上原価	75,228	66,993
売上総利益	24,736	22,000
販売費及び一般管理費	20,321	19,543
営業利益	4,414	2,457
営業外収益		
受取利息	3	5
受取配当金	509	517
持分法による投資利益	9,647	3,530
その他	1,084	1,200
営業外収益合計	11,245	5,253
営業外費用		
支払利息	378	299
環境対策引当金繰入額	17	514
その他	536	674
営業外費用合計	932	1,488
経常利益	14,727	6,222
特別利益		
持分変動利益	—	907
投資有価証券売却益	509	261
固定資産売却益	31	—
その他	27	—
特別利益合計	569	1,169
特別損失		
固定資産廃棄損	137	112
その他	49	24
特別損失合計	187	136
税金等調整前四半期純利益	15,109	7,255
法人税、住民税及び事業税	665	2,245
法人税等調整額	1,087	△1,067
法人税等合計	1,753	1,178
四半期純利益	13,356	6,077
非支配株主に帰属する四半期純利益	161	110
親会社株主に帰属する四半期純利益	13,194	5,966

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
四半期純利益	13,356	6,077
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△10	2,732
繰延ヘッジ損益	94	△174
為替換算調整勘定	△305	△516
退職給付に係る調整額	81	104
持分法適用会社に対する持分相当額	△2,566	△1,762
その他の包括利益合計	△2,705	384
四半期包括利益	10,650	6,461
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	10,575	6,304
非支配株主に係る四半期包括利益	75	157

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連 結損益計 算書計上 額 (注) 3
	化学品 事業	農業 化学品 事業	商社 事業	運輸倉庫 事業	建設 事業	計				
売上高										
外部顧客への 売上高	31,680	26,097	25,146	2,953	9,006	94,885	5,080	99,965	—	99,965
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	11,751	38	3,434	1,262	3,349	19,836	2,368	22,204	△22,204	—
計	43,432	26,136	28,580	4,215	12,356	114,721	7,448	122,169	△22,204	99,965
セグメント利益	2,048	270	187	361	991	3,859	522	4,381	33	4,414

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、非鉄金属事業及び環境開発事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連 結損益計 算書計上 額 (注) 3
	化学品 事業	農業 化学品 事業	商社 事業	運輸倉庫 事業	建設 事業	計				
売上高										
外部顧客への 売上高	27,226	23,691	24,520	2,975	5,968	84,381	4,612	88,994	—	88,994
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	11,812	50	3,409	1,190	2,844	19,307	2,403	21,710	△21,710	—
計	39,038	23,742	27,929	4,165	8,812	103,689	7,015	110,705	△21,710	88,994
セグメント利益 又は損失(△)	929	△214	398	289	542	1,945	331	2,276	181	2,457

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、非鉄金属事業及び環境開発事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。